

2025年 安全報告書



 北陸鉄道株式会社

目次

1 . ごあいさつ	3
2 . 基本方針と安全目標	4
3 . 当社の安全管理体制	5
4 . 事故等の発生状況とその再発防止措置 . . .	6
5 . 輸送の安全確保のための取り組み	7
6 . 地元の皆さまとの連携とお願い	9
7 . 連絡先	9

1. ごあいさつ

日ごろから、当社鉄道事業に多大なるご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。当社では、運転安全規範において「安全の確保は輸送の生命である」と定め、安全最優先とした方針を基に取り組んでおります。

2024年度は、鉄道施設総合安全対策事業費補助金制度を活用して、老朽化設備の更新を行いました。また、鉄道係員の運転事故防止訓練の実施など、運転事故防止に向けて取り組んでまいりました。

また、2024年度は利用促進策の一環として、新TVCM「いつも、あなたのそばに。」を制作しました。通勤、通学、観光に欠かせない地域の足として、日常生活に寄り添いながら走り続ける姿を表現しており、2024年10月から放送を開始しております。そのほか、例年実施しております「ほくてつ電車まつり」や「ビール電車」・「ほくてつハイキング」など、各種イベントも開催し、引き続き鉄道線の魅力発信・旅客誘致に努めてまいりました。需要の回復も見られ、鉄道線では前年度を上回る275万人のお客様にご利用いただきました。

本報告書は鉄道事業法第19条の4に基づき、鉄道輸送の安全に関する取り組みや実態を皆さまに広く紹介するため作成し、公表するものです。今後の安全輸送に充実と発展を図るためにも、皆さまからの率直なご意見・ご感想をお聞かせいただければ幸いです。

今後とも鉄道線のご利用とご愛顧をお願い申し上げます。

北陸鉄道株式会社
代表取締役社長 小林 工

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

安全輸送を第一に掲げ、法令を遵守し誠実に事業に取り組めます。また、地域の発展や環境保全に貢献してまいります。

『安全輸送の完遂』

サービスの原点は安全輸送

運転安全規範

綱領

ア. 安全の確保は、輸送の生命である。

イ. 規程の遵守は、安全の基礎である。

ウ. 執務の厳正は、安全の要件である。

(2) 安全目標

2024年度は列車事故（衝突、脱線、火災）・鉄道人身事故0を目指し達成しました。本年度も過去の事故等を教訓に、社長以下職員一同無事故達成に取り組んでまいります。

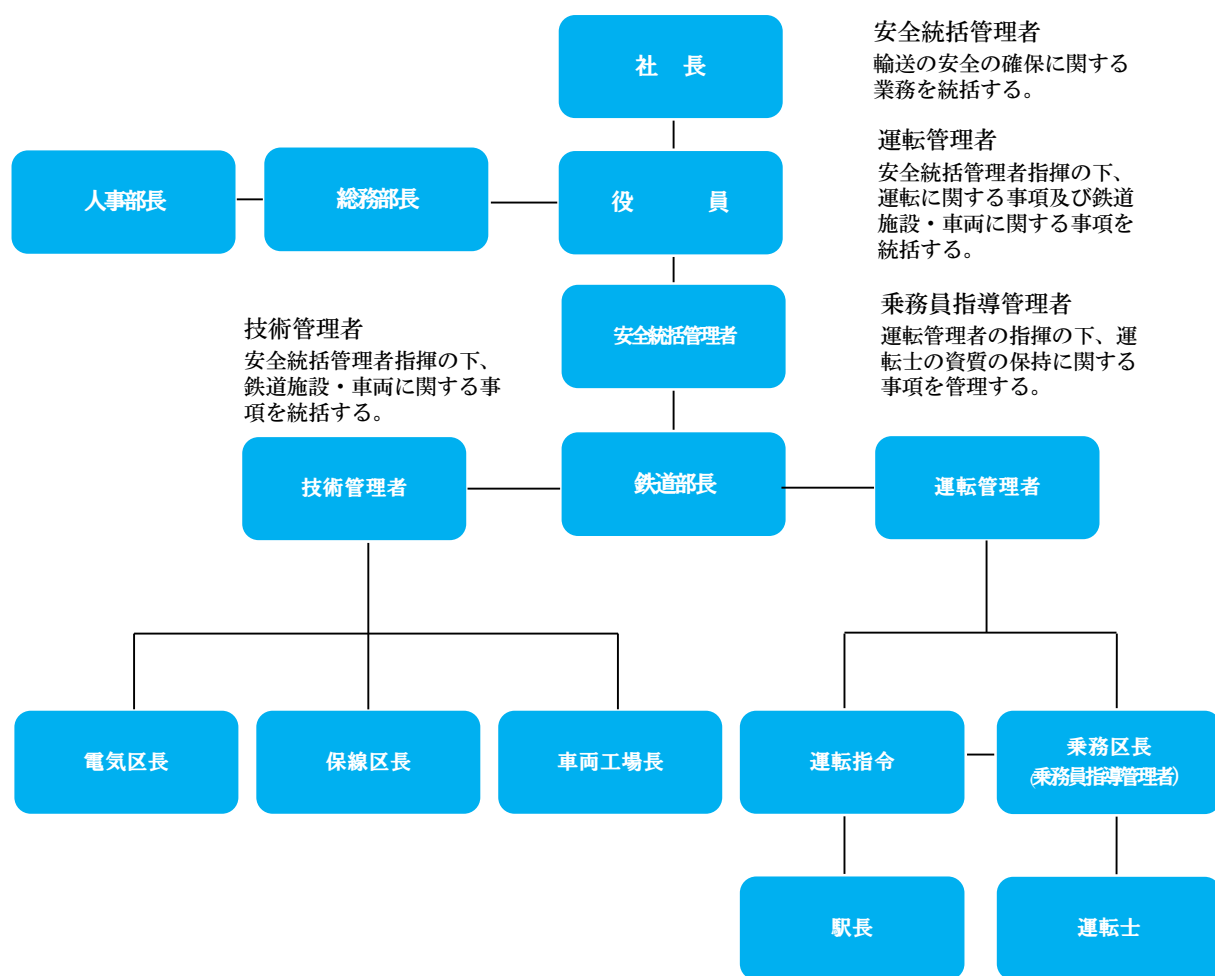
区分	項 目	目標値
数 値 目 標	列車事故 (衝突・脱線・火災)	「0」
	鉄道人身事故	「0」

3. 当社の安全管理体制

(2025年6月現在)

■安全管理体制

2006年10月に安全管理規程を制定し、社長をトップとする安全管理体制を構築・運用しています。安全統括管理者、運転管理者、乗務員指導管理者等の管理者それぞれの責務を明確にし、安全確保のための役割を担っております。



■情報の共有化と安全意識の高揚

毎月上旬に経営トップを中心に構成された『安全推進委員会』を定例開催し、PDCAサイクル(計画→実行→評価→改善)で、安全に係わる情報の共有化と事故防止に向けての取り組みについて意見交換を行っております。

4. 事故等の発生状況とその再発防止措置

発生状況（2024年4月から2025年3月末まで）

（1）鉄道運転事故

列車脱線・衝突・火災など

発生件数 0件

（2）災害（雪害や雷害等）

雪害や雷害等の影響による運休

発生件数 2件

（3）輸送障害（30分以上の遅延や運休）

発生件数 6件

人身障害 1件

踏切障害 0件

その他 5件

2024年度は、輸送障害が6件発生しました。

うち1件は通信ケーブル断線、1件は車両故障による遅延や運休が発生したもので、ご利用の皆様にご迷惑をおかけしました。再発防止策を徹底してまいります。残る4件につきましては、地震や雪害、踏切内に自動車や人が進入したことによって遅延や運休が発生したものです。

（4）インシデント（事故の兆候） 0件

2024年度はございませんでした。

（5）行政指導等

2024年度はございませんでした。

5. 輸送の安全確保のための取り組み(1)

(1) 安全重点施策

当社では、「輸送の安全確保」を維持するために、鉄道施設の改良・改善施策を実施しております。

- ① 踏切道保安設備の整備
- ② 線路の重軌条化・道床交換

(2) 教育・指導

知識・技能向上のため計画的教育訓練の実施

- ① 年2回以上の運転事故防止教習の実施
- ② 乗務員に対する再教育（事故再発防止）の実施
- ③ ヒューマンエラー防止への取り組みの実施
- ④ ヒヤリハット・事故の芽、情報等の収集



運転事故防止教習（車両救援連結教習）

(3) 緊急時の対応訓練

北鉄金沢駅の消防設備取扱と避難誘導訓練の実施



5. 輸送の安全確保のための取り組み(2)

(4) 安全性向上に向けての設備投資

2024年度は安全性の維持・向上を目的とし、鉄道営業収入581百万円に対して20百万円を保安防災対策費に充てました。また、鉄道施設総合安全対策事業費補助金を活用して124百万円を充て、老朽化した施設の改修・更新を行いました。

① 踏切道保安設備の整備

・踏切無警報対策

石川線 野々市1号踏切道の設備を更新し、制御回路に無警報対策回路を導入しました。

・踏切列車検知装置の更新

石川線 額住宅前～道法寺駅間の踏切列車検知装置を更新しました。

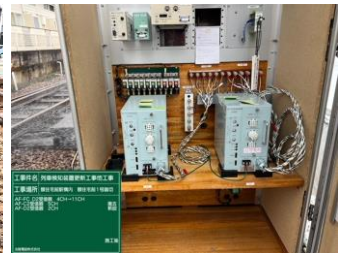


施工前



施工後

踏切無警報対策



踏切列車検知装置

② 線路の重軌条化・道床交換

・レール重軌条化

石川線 道法寺～井口駅間で重軌条化を目的としたレール交換を行いました。

・バラスト交換

石川線 野町～西泉駅間で道床を交換しました。



施工前



施工後

レール重軌条化



施工前



施工後

バラスト交換

6. 地元の皆さまとの連携とお願い

2024年度も踏切道で、遮断竿を折損する障害が発生しました。踏切道を通過する際は、一旦停止と左右の安全確認をお願いいたします。また、線路内での置石も発生しています。ひとつ間違えれば列車脱線事故となりますので、発見された場合は直ちに下記に連絡をお願いします。

石川線 (運転指令) TEL 076 - 272 - 0109

浅野川線 (運転指令) TEL 076 - 238 - 3001

7. 連絡先

安全報告書へのご感想、当社への安全への取組み
に対するご意見をお寄せください。

北陸鉄道株式会社 鉄道部

TEL 076-204-9600

音声案内で②を選択してください